



# BioJapan 2023

Y O K O H A M A



## 再生医療 JAPAN

Regenerative Medicine Japan 2023



## healthTECH JAPAN 2023

# Report

## CONTENTS

1	総括	1
2	開会式	2
3	基調講演	2
4	ネットワーキング	4
5	主催者セミナー	5
	■ I バイオ産業成長基盤	5
	■ II 環境・エネルギー・ものづくり (バイオエコノミー)	6
	■ III 医療・医薬	7
	■ IV 再生医療	9
	■ V ヘルスケア・ヘルステック	10
	■ 第7回「バイオインダストリー大賞」 「バイオインダストリー大賞 特別賞」 「バイオインダストリー奨励賞」	11
6	パートナーリング	12
7	展示会	13
8	周辺イベント	14

BioJapan / 再生医療 JAPAN /  
healthTECH JAPAN 2023

### 開催実績

● 出展・パートナーリング参加企業数	1,497 社
	(前回 1,240 社)
内訳	
出展者	1,040 社
パートナーリング	457 社
● 上記のうち、海外参加企業数	560 社
	(前回 405 社)
● パートナーリング参加者数	2,747 名
	(前回 2,253 名)
● 商談件数	19,663 件
	(前回 15,134 件)
	* ジャパン・ヘルスケアベンチャー・サミット含まず
● 来場者数	16,138 名
	(前回 15,813 名)
● セミナー数	258
	(前回 227)



BioJapan 2023



再生医療 JAPAN  
Regenerative Medicine  
Japan 2023



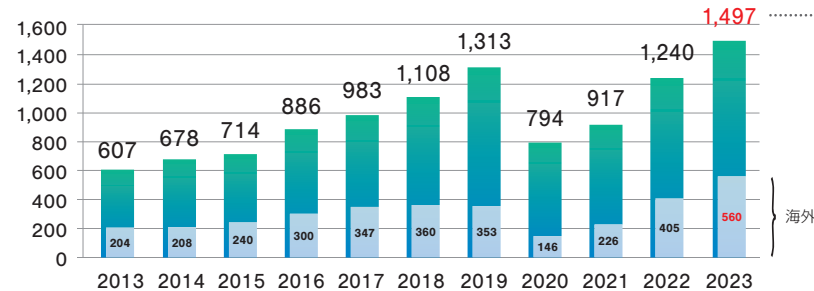
# 1 総括

BioJapan / 再生医療 JAPAN / healthTECH JAPAN 2023は、2023年10月11日(水)から10月13日(金)の3日間、パシフィコ横浜にて開催された。1986年以来、25回目の開催であった。主催はバイオ関連8団体から構成されるBioJapan組織委員会と(株)JTBコミュニケーションデザインである。

前回開催より出展者数が25%増加し、およそ20,000m<sup>2</sup>の展示ホールを全て使用することとなった。パートナーリングも年々活発に行われ、参加者数は過去最高の約2,700人となった。中でも、海外からの来日参加者が激増し、会場を活気付けた。

## 参加者数の状況

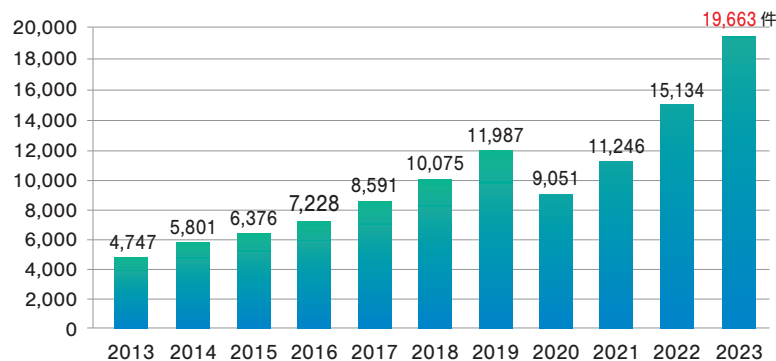
### 出展・パートナーリング参加企業数



内訳

- 出展 1,040 社  
(前回 832 社)
- パートナーリング 457 社  
(前回 408 社)
- 出展 1,040 社のうち  
再生医療 JAPAN 59 社  
healthTECH JAPAN 30 社

### 商談件数



## 2 開会式

主催者を代表して吉田 稔BioJapan組織委員会会長((一財)バイオインダストリー協会会長)が挨拶に立ち、来賓へのお礼、岸田総理の「今こそ、日本の創業スタートアップに投資するときだ」の発言を引用し、バイオ産業が我が国の戦略産業であることを述べた。また、第7回バイオインダストリー大賞・特別賞・奨励賞の受賞者を紹介した。

ご来賓の西村 康稔経済産業大臣からはビデオメッセージを、塩崎 彰久厚生労働大臣政務官、

上山 隆大内閣府総合科学技術・イノベーション会議議員、黒岩 祐治神奈川県知事、山中 竹春横浜市長からは、本イベントが盛大に開催されることへの祝辞を頂戴した。また、Martin Klučarチェコ共和国大使、Pawel Milewskiポーランド共和国大使、Rajesh Agrawalロンドン市副市長、首藤 健治神奈川県副知事、加藤 順一川崎市副市長にご臨席をいただいた。



吉田 稔  
BioJapan組織委員会会長



西村 康稔  
経済産業大臣



塩崎 彰久  
厚生労働大臣政務官



上山 隆大  
内閣府総合科学技術・  
イノベーション会議議員



黒岩 祐治  
神奈川県知事



山中 竹春  
横浜市長

## 3 基調講演

### 基調講演 1

## イノベーションの加速に向けて — 日本の課題とDeNAの挑戦 —

南場 智子 氏 (一社)日本経済団体連合会 副会長/  
(株)ディー・エヌ・エー 代表取締役会長

日本におけるイノベーションの課題は、スタートアップの活用不足と人材の流動性の低さです。アメリカでは、ベンチャーキャピタルの投資を受けたスタートアップが経済成長やイノベーションを牽引していますが、日本はスタートアップの数も質も発展途上です。また、大企業は人材の流動性の不足によりエンゲージメントが低下し、労働生産性も低下し、優れた人材の育

成も妨げられています。

自社であるDeNAは、従業員のモチベーション向上と独立をサポートするために、ストレッチアサイン、シェイクハNZ制度、社員のスピアウト支援などを導入し、社内に囲い込むことなく、日本社会でイノベーションを加速できる人材育成にこだわり続けています。



## 来るべき HaaS (Healthcare as a Service) の時代

眞鍋 淳 氏 第一三共(株) 代表取締役会長兼CEO

製薬企業の多くは多様な医療ニーズに応える医薬品を提供することをミッションとし、当社でもADCをはじめとする医薬品を提供してきている。

これまでの産業資本主義からデジタル資本主義へと思考変換が求められる中、製薬企業は、HaaS (Healthcare as a Service) として産業を再定義し、創薬モダリティの多様化とともに、ビッグデータやデジタル技術の活用、

遺伝子検査と個別化医療を軸とするデータの連携・共有システムの整備など、トータルケアプラットフォームとして期待されるようになってきている。このような時代においては、健康・医療ソリューションの提供に加え、多様なステークホルダーの連携とともに患者を中心に据えた社会課題解決の方策が重要となってくる。



(ビデオ講演)

## Innovation at Imperial College London: Collaboration, Translation and Venture Creation

Hugh Brady 氏 President, Imperial College London

世界ランキングトップ10常連のImperial College London (ICL) は、ノーベル賞受賞者も多く、科学・医学に強みを持ち、ロンドンでの起業エコシステムの中核となっている。ICLは、イノベーションを起こすために研究者

と産業関係者を近づけ、共同オフィスの設置、ベンチャー企業にスペースを提供するなどの工夫とともに、アカデミア・学生からのスピニングアウトのためのプログラム・資金サポートを推進している。



## Preparing for the next pandemic: lessons learned from COVID-19

Graham Cooke 氏 NIHR Research Professor Infectious Diseases, Imperial College, Vice-Dean Research, Faculty of Medicine, Imperial College, Interim Co-Chair of MHRA

英国政府は、2017年からパンデミックを市民危機国家リスクのトップに登録し取り組みを進めている。コロナウイルスコンソーシアムISARIC4Cでは、英国全土348か所で、2020年2月から2年間で303251症例の解析を進め、リスク要因の解明・アッセイ法開発・ワクチン開発と効果判定、病原性

解明等々で多く実績が得られ、2022年に英国政府から報告された。この他、コンソーシアム共同例として、コントロール下でのヒト感染研究、サーベランス研究 (REACT)、臨床治療プラットフォーム研究 (REMAP-CAP) 等がある。

# 4 ネットワーキング

## ■ Welcome Reception (1日目)

今回は、参加者人数の制限なしで4年ぶりに実施した。初日夕方から横浜ロイヤルパークホテルにおいて、日本製薬工業協会会長 上野 裕明氏のオープニングの挨拶を皮切りに開始した。例年よりも広い会場であったが、国内外の参加者で埋め尽くされる賑わいとなった。



上野 裕明 氏



弦楽四重奏

## ■ Partnering Party (2日目)

二日目の夕方、展示会場内でマッチングメンバーを対象としたネットワーキングパーティーを開催した。展示会場内に料理や飲み物を提供するスタンドを8か所設け、各国・各地域の展示ブースでは特色のある飲食物が振る舞われた。メインステージでは関係者で結成されたWorld Band による演奏があり、参加者がボーカルで参加するなど、良い国際交流の場となった。



World Band Live



和太鼓演奏



レセプションの会場風景



参加者の様子

# 5 主催者セミナー

19の主催者セミナー、38のスポンサーセミナー、2つの特別企画セッションを開催した。全主催者セミナーと基調講演を開催後から約2か月間、アーカイブ配信した。以下に主催者セミナーを紹介する。

## I バイオ産業成長基盤

### 新たな食産業を牽引するフードバイオの新潮流 ～日本の強みを活かした食革命の世界発信～

コーディネーター ● **小川 順 氏** 京都大学大学院農学研究科応用生命科学専攻 教授  
**柏原 正樹 氏** 味の素(株)執行役ビジネスモデル変革担当 / コーポレート本部グリーン事業推進部長  
**Ms. Ena Cratsenburg** Chief Business Officer, Ginkgo Bioworks, Inc.  
**杉井 重紀 氏** 分子細胞生物学研究所(シンガポールA\*STAR)主任研究員、ImpacFat 創業者



コーディネーター・小川 順 氏



Ms. Ena Cratsenburg

### バイオを加速する人材とは<バイオ戦略フォローアップ>

コーディネーター ● **久保庭 均 氏** 一般財団法人バイオインダストリー協会 運営会議議長  
**久保庭 均 氏** (一社)バイオインダストリー協会 運営会議議長  
**牧 兼充 氏** 早稲田大学大学院経営管理研究科 准教授  
**永田 智也 氏** D3LLC | D3/バイオヘルスケアファンド 代表パートナー  
**ステファン ペレ 氏** Cytiva Japan ゼネラルマネージャー  
<パネルディスカッション>  
久保庭氏、牧氏、永田氏、ペレ氏



コーディネーター・久保庭 均 氏



ステファン ペレ 氏

### アジアのバイオテックスタートアップエコシステム ～その現状と展望

コーディネーター ● **藤本 利夫 氏** アイパークインスティテュート(株) 代表取締役社長  
**Dr. Dan Wang** Head of Johnson & Johnson Innovation, Asia Pacific, External Innovation, Johnson & Johnson  
**Dr. Gurkeerat Singh** Eli Lilly and Company, VP, Asia Head, Venture Capital  
**Dr. Sang Hoon Cha** Chairman & CEO, KBIOHealth® (OSONG Medical Innovation Foundation)  
**Dr. Hsiu-Ming Shih** CEO, Innovation Incubation Center (BioHub Taiwan), Biomedical Translation Research Center, Academia Sinica  
<パネルディスカッション>  
藤本氏、Dr. Wang、Dr. Singh、Dr. Cha、Dr. Shih



コーディネーター・藤本 利夫 氏



Dr. Dan Wang

# 革新的な新薬創製を成功させる 必須要件

コーディネーター ● 宮田 満氏 (株) 宮田総研 / ヘルスケアイノベーション 代表取締役

服部 雅一氏 京都大学医学研究科 特定教授

小林 茂氏 (株)カイオム・バイオサイエンス 代表取締役社長

<パネルディスカッション>

宮田氏、服部氏、小林氏



コーディネーター・宮田 満氏



小林 茂氏



服部 雅一氏

# Biocluster Summit - International partnership and mutual collaboration - in BioJapan2023

コーディネーター ● 坂田 恒昭氏 全国バイオコミュニティ連絡会 会長 / 近畿バイオインダストリー振興会議 理事長

Mr. Axel Lohse Deputy Director, HEALTH MADE IN GERMANY, GERMANY TRADE & INVEST(ドイツ)

Dr. Wallace Lin Secretary General, Taiwan Bio Industry Organization(台湾)

(ビデオ講演)Mr. Joseph Panetta President and CEO, Biocom California(米国)

Dr. Claire Ghyselen Representative for Japan, Wallonia Export-Investment Agency (AWEX Japon)(ベルギー)

Dr. Angela Kukula FRSB, RTTP CEO, MedCity(英国)

Mr. Michael Vogelsanger Swiss Business Hub Japan - Trade & Investment Promotion, Senior Advisor Invest & Innovation Promotion(スイス)



コーディネーター・坂田 恒昭氏



Mr. Axel Lohse(ドイツ)



Dr. Wallace Lin(台湾)



Mr. Joseph Panetta(米国)



Dr. Claire Ghyselen(ベルギー)



Dr. Angela Kukula(英国)



Mr. Michael Vogelsanger(スイス)

## II 環境・エネルギー・ものづくり (バイオエコノミー)

# バイオものづくり最前線

コーディネーター ● 近藤 昭彦氏 神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科 教授

下田 裕和氏 経済産業省生物化学産業課 課長

近藤 昭彦氏 (株)バックス・バイオイノベーション 取締役

伊原 智人氏 Green Earth Institute(株) 代表取締役CEO

Dr. Jason Kelly CEO / Co-Founder, Ginkgo Bioworks Holdings, Inc.



コーディネーター・近藤 昭彦氏



Dr. Jason Kelly

## CO<sub>2</sub>からのものづくり最前線

コーディネーター ● **石井 正治 氏** 東京大学大学院農学生命科学研究科 教授

**釜井 宏行 氏** 文部科学省研究振興局 ライフサイエンス課長

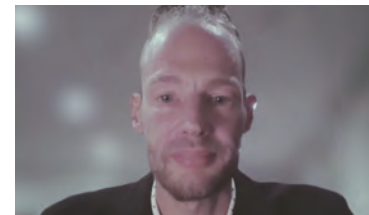
**Dr. Michael Köpke** Chief Innovation Officer, LanzaTech

**平野 伸一 氏** (一財)電力中央研究所サステナブルシステム研究本部生物環境化学研究部門 上席研究員

**石井 正治 氏** 東京大学大学院農学生命科学研究科応用生命工学専攻 教授



コーディネーター・石井 正治 氏



Dr. Michael Köpke

## バイオプラスチック開発／プラスチック資源循環の最前線

コーディネーター ● **大西 康夫 氏** 東京大学大学院農学生命科学研究科 教授

**森 浩之 氏** 日本バイオプラスチック協会 顧問

**岩田 忠久 氏** 東京大学大学院農学生命科学研究科 教授 / 副研究科長 / 総長特任補佐

**佐野 浩 氏** 三菱ケミカルグループ(株)グリーントランスフォーメーション推進グループ政策渉外チーム グループ長付

**Anne Stenbæk, PhD** Senior Manager, Bioprocessing Application Research, Agricultural & Industrial Biosolutions, Novozymes A/S

(講演サポート)

**金谷 麻里絵 氏** ノボザイムズジャパン(株)コンシューマーバイオソリューション事業部 リージョナルマーケティングマネージャー



コーディネーター・大西 康夫 氏



金谷 麻里絵 氏

### Ⅲ 医療・医薬

## バイオ医薬分野における製品・プロセスのデジタル開発

コーディネーター ● **津本 浩平 氏** 東京大学大学院工学系研究科 教授

**杉山 弘和 氏** 東京大学大学院工学系研究科化学システム工学専攻 教授

**神田 宗和 氏** 千代田化工建設(株)フロンティアビジネス本部 フェロー

**Prof. Marianthi Ierapetritou** Department of Chemical and Biomolecular Engineering, University of Delaware  
＜パネルディスカッション＞

津本氏、杉山氏、神田氏、Prof. Ierapetritou



コーディネーター・津本 浩平 氏



Prof. Marianthi Ierapetritou

## ヒトゲノムを読み解く ～過去、現在、未来～

コーディネーター ● **菅野 純夫 氏** 千葉大学未来医療教育研究機構 特任教授

(ビデオ講演) **Eric Green, M.D., Ph.D.** National Institutes of Health (NIH) National Human Genome Research Institute, Director

**榊 佳之 氏** 東京大学 名誉教授

**服部 正平 氏** 理化学研究所 客員主管研究員、早稲田大学 招聘研究員、順天堂大学 特任教授

**岡田 随象 氏** 東京大学大学院医学系研究科 教授、大阪大学大学院医学系研究科 教授、理化学研究所生命医科学研究センター チームリーダー



コーディネーター・菅野 純夫 氏



Eric Green, M.D., Ph.D.



# 【緊急企画】日本の創薬力強化に向けて

コーディネーター ● 久保田 文 氏 (株)日経BP 日経バイオテック編集長

久保田 文 氏 (株)日経BP 日経バイオテック編集長

永山 治 氏 一般財団法人バイオインダストリー協会 理事長 / 中外製薬(株) 名誉会長

<パネルディスカッション>

久保田氏、永山氏に加え

鴨下 一郎 氏 内閣官房参与(健康・医療戦略)

永井 良三 氏 自治医科大学 学長

間野 博行 氏 (国研)国立がん研究センター 理事・研究所長

牧 兼充 氏 早稲田大学大学院経営管理研究科 准教授



コーディネーター・久保田 文 氏



永山 治 氏



パネルディスカッションの様子

# デュアルユース医薬品製造のリアリティ: 運用体制の課題と対応

コーディネーター ● 大政 健史 氏 大阪大学大学院工学研究科生物工学専攻 教授

加瀬 晃 氏 富士フイルム(株) バイオCDMO事業部 次長 /

富士フイルム富山化学(株) 執行役員 バイオ事業本部長

仲尾 功一 氏 タカラバイオ(株) 代表取締役社長

(ビデオ講演) Dr. Kasper Moller CTO & EVP Europe and Japan Regions, AGC Biologics

堀 卓朗 氏 経済産業省商務サービスグループ生物化学産業課 課長補佐

<パネルディスカッション>

大政氏、加瀬氏、仲尾氏、堀氏



コーディネーター・大政 健史 氏



堀 卓朗 氏

# 次世代バイオ医薬品の製造拠点整備 ～産学官におけるバイオ製造人材育成の取り組み～

コーディネーター ● 内田 和久 氏 神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科 特命教授

堀 卓朗 氏 経済産業省商務サービスG生物化学産業課(バイオ課) 課長補佐

村田 博 氏 AGC Inc. ライフサイエンスカンパニー バイスプレジデント

伊藤 久俊 氏 富士フイルム(株) / 富士フイルム富山化学(株) バイオ事業本部 第一部 部長

Dr. Barry Shortt Business Development Manager, NIBRT National Institute for Bioprocessing Research and Training

<パネルディスカッション>

内田氏、堀氏、村田氏、伊藤氏、Dr. Shortt



コーディネーター・内田 和久 氏



Dr. Barry Shortt

## IV 再生医療

## 日本発再生医療を生み出すための仕組み

コーディネーター ● 岩下 圭二氏 (一社)再生医療イノベーションフォーラム 理事 /  
武田薬品工業(株) 医療政策・ペイシェントアクセス統括部長

加納 浩之氏 (一社)再生医療イノベーションフォーラム 運営委員長 / アステラス製薬(株)IRM-ACT 次長

ノビック コーリン氏 イノバセル(株) 代表取締役CEO

田中 響平氏 (株)investment hub 代表取締役社長

花村 遼氏 アーサー・ディ・リトル・ジャパン(株) パートナー

<パネルディスカッション>

加納氏、コーリン氏、田中氏、花村氏



コーディネーター・岩下 圭二氏



ノビック コーリン氏

## 日本の再生医療のルール作りにおける産業界の役割 ～A-CELLを事例に考える～

コーディネーター ● 畠 賢一郎氏 (一社)再生医療イノベーションフォーラム 代表理事副会長 /  
(株)ジャパン・ティッシュエンジニアリング 代表取締役社長執行役員

Dr. Josephine Lembong Senior Manager, Science and Industry Affairs, Alliance for Regenerative Medicine

下田 裕和氏 経済産業省生物化学産業課 課長

河野 典厚氏 (独法)医薬品医療機器総合機構(PMDA) 組織運営マネジメント役

紀ノ岡 正博氏 大阪大学大学院工学研究科生物工学専攻 教授

<パネルディスカッション>

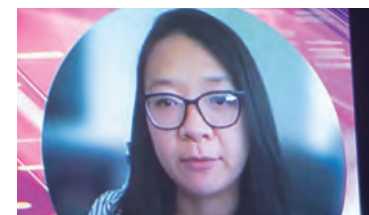
下田氏、河野氏、紀ノ岡氏に加え、

加納 信吾氏 東京大学大学院新領域創成科学研究科メディカル情報生命専攻バイオイノベーション政策分野 教授

阿部 和巳氏 (株)セルートライフサイエンスイノベーション事業部 事業部長



コーディネーター・畠 賢一郎氏



Dr. Josephine Lembong



下田 裕和氏

## がんに対する免疫細胞療法の最前線

コーディネーター ● 廣瀬 徹氏 (一社)再生医療イノベーションフォーラム 理事副会長 /  
ノバルティス ファーマ(株) 常務取締役 グローバル医薬品開発本部長

Dr. Ibrahim Elhousieny Vice President, Global Head of Oncology and Cell Therapy Medical Affairs,  
Kite Pharma, Inc., a Gilead Company

玉田 耕治氏 山口大学大学院医学系研究科免疫学講座 教授

金子 新氏 京都大学IPS細胞研究所増殖分化機構研究部門免疫再生治療分野 副所長 / 教授



コーディネーター・廣瀬 徹氏



玉田 耕治氏

## ヘルスケアビジネスのネクストイノベーション

コーディネーター ● 関谷 毅 氏 大阪大学産業科学研究所 教授

竹内 昌治 氏 東京大学大学院情報理工学系研究科 教授

橋本 泰輔 氏 経済産業省商務サービスグループヘルスケア産業課 課長

南 重信 氏 (株)ミルウス 代表取締役

敷村 公子 氏 浜松ホトニクス(株)GSCC社内ベンチャー 未病の見える化「フォトフィル」 CEO

黒田 俊一 氏 (株)香味醗酵R&Dセンター 取締役CSO

<パネルディスカッション>

関谷氏、竹内氏、橋本氏、南氏、敷村氏、黒田氏



コーディネーター・関谷 毅 氏



橋本 泰輔 氏



敷村 公子 氏

## AIとデータサイエンスが創造するウェルビーイング

コーディネーター ● 奥野 恭史 氏 京都大学大学院医学研究科ビッグデータ医科学分野 教授 /  
理化学研究所計算科学研究センターHPC/AI駆動型医薬プラットフォーム部門 部門長

宮原 禎 氏 (株)ACCELStars 代表取締役CEO

鎮西 清行 氏 (国研)産業技術総合研究所健康医工学研究部門 首席研究員 / バイオインダストリー協会ヘルスケア研究会 会長

Prof. Joe Rafferty Professor, Mersey Care NHS Trust

内野 詠一郎 氏 京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻ビッグデータ医科学分野 特定助教

岩本 隆博 氏 SOMPOケア(株)DX推進部取締役執行役員 最高デジタル責任者

<パネルディスカッション>

奥野氏、宮原氏、鎮西氏、Prof. Rafferty、内野氏、岩本氏



コーディネーター・奥野 恭史 氏



Prof. Joe Rafferty

## 『健康長寿を目指した食にふさわしい機能の開発』 ～加齢にもなって低下する生体機能の維持・増進～

コーディネーター ● 佐藤 隆一郎 氏 東京大学大学院農学生命科学研究科応用生命化学専攻[栄養・生命科学]社会連携講座 特任教授

中川 崇 氏 富山大学学術研究部医学系分子医薬理学講座 教授

若林 秀隆 氏 東京女子医科大学病院リハビリテーション科 教授

柴田 浩志 氏 サントリーウエルネス(株)生命科学研究所 フェロー

<パネルディスカッション>

中川氏、若林氏、柴田氏



コーディネーター・佐藤 隆一郎 氏



中川 崇 氏

## 第7回「バイオインダストリー大賞」「バイオインダストリー奨励賞」

バイオインダストリー協会は受賞者の表彰式を行い、大賞・特別賞受賞者による記念講演会、奨励賞受賞者10名(欠席者1名は動画にて発表)によるショートプレゼンテーションを行った。

### 【バイオインダストリー大賞受賞者】

受賞業績「遺伝子組換えウイルスを用いたがんのウイルス療法の開発と実用化」

藤堂 具紀 氏

東京大学医科学研究所 先端医療研究センター 先端がん治療分野、教授  
附属病院、病院長・脳腫瘍外科教授

### 【バイオインダストリー大賞 特別賞受賞者】

受賞業績「コレステロールエステラーゼ大量生産スマートセルの開発」

小西 健司 氏 旭化成ファーマ(株)診断薬事業部 開発研究部 酵素研究グループ 主任研究員  
酒瀬川 信一 氏 旭化成ファーマ(株) 診断薬事業部 酵素製品部 営業グループ グループ長  
(現 産業技術総合研究所 生物プロセス研究部門)  
村松 周治 氏 旭化成ファーマ(株) 診断薬事業部 開発研究部 酵素研究グループ 主幹研究員  
田村 具博 氏 産業技術総合研究所 執行役員/生命工学領域長  
安武 義晃 氏 産業技術総合研究所 生物プロセス研究部門 主任研究員

### 【バイオインダストリー奨励賞受賞者】

- 再生医療や創薬のための毛包オルガノイドの構築 (神奈川県立産業技術総合研究所) 景山 達斗 氏
- 電気化学活性を持つ微生物の生理・生態学的解析とその応用利用 (産業技術総合研究所) 加藤 創一郎 氏
- 翻訳効率を向上させるペプチドに関する研究 (名古屋大学) 加藤 晃代 氏
- 下水中ウイルスの検出技術基盤の確立とCOVID19下水疫学調査の実用化 (北海道大学) 北島 正章 氏
- 日欧ヒト腸内常在菌叢における最優勢種のハイスループット培養・解析法の開発と応用 (近畿大学) 栗原 新 氏
- Proteoform レベルの酵素機能網羅的解析に基づく疾患診断技術の開発 (東京大学) 小松 徹 氏
- 浄水処理工程におけるヒトカリシウイルスの未知動態の解明と処理技術の高度・高効率化 (北海道大学) 白崎 伸隆 氏
- 遺伝子制御技術を最適化する数値シミュレーションの構築 (名古屋大学) 鈴木 洋 氏
- 腸内細菌を介して免疫機能を調節する食物繊維の発見と疾患予防への応用 (富山県立大学) 古澤 之裕 氏
- 機能的で安定な誘導性制御性T細胞の研究開発 (大阪大学) 三上 続久 氏



大賞記念撮影



特別賞記念撮影



奨励賞記念撮影

### ご来場の来賓



マルチン・クルチャル 氏  
チェコ共和国大使



パヴェウ・ミレフスキ 氏  
ポーランド共和国大使



ジャンルイジ・ベネデッティ 氏  
イタリア大使



アンドレアス・バウム 氏  
スイス大使



アントワヌ・エヴラー 氏  
ベルギー王国大使

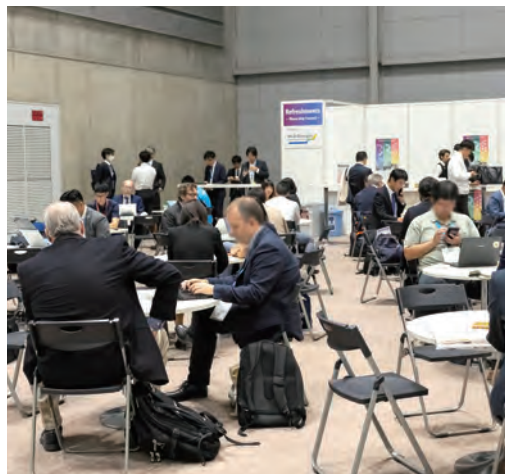
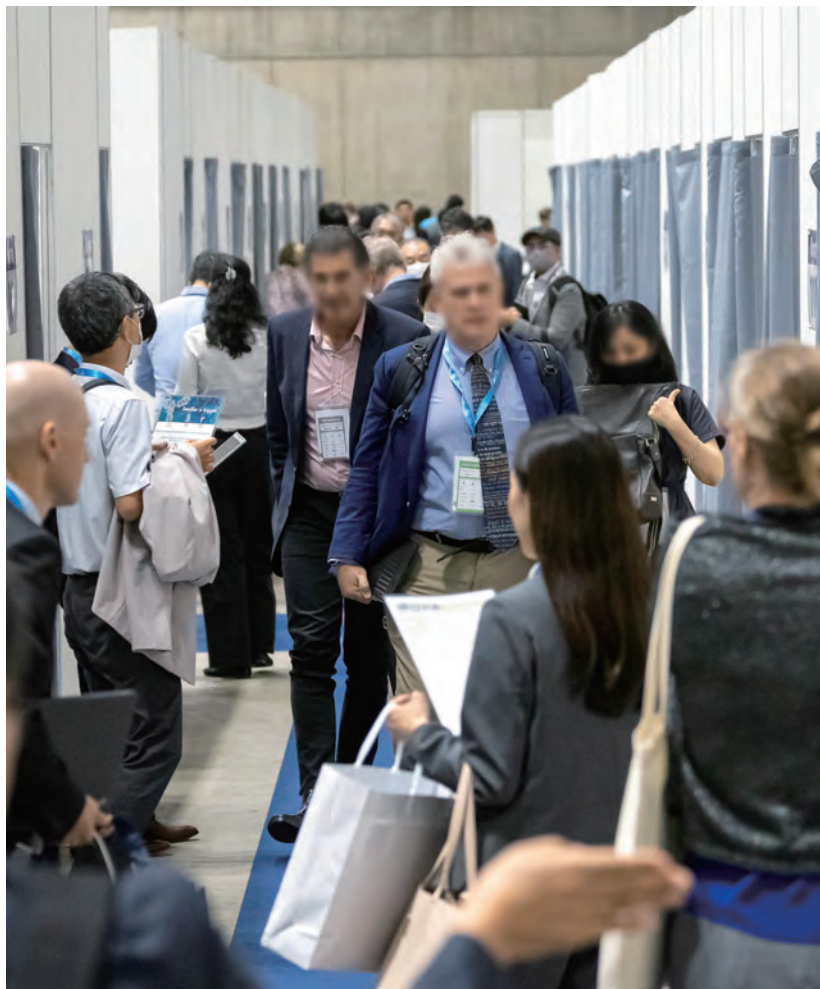


ラジェシュ・アグラワル 氏  
ロンドン副市長

# 6 パートナリング

## リアル面談に加え、遠隔からのオンライン参加を実現

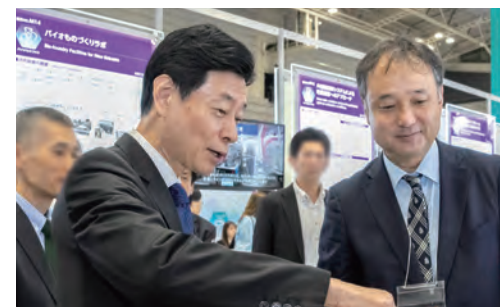
海外からの来日参加が激増したこともあり、会場内は多くの人が行き交った。パートナリング参加者数は2,747名(前回は2,253名)となり、うち海外からの参加は772名(前回は405名)であった。参加企業数は1,497社(前回は1,240社)、商談件数は19,663件(前回は15,134件)であった。



初日開会式後、塩崎 彰久厚生労働大臣政務官が、2日目には西村 康稔経済産業大臣が展示会場を視察されました。



塩崎 彰久 厚生労働大臣政務官



西村 康稔 経済産業大臣

# 7 展示会

## ■ BioJapan、再生医療JAPAN、healthTECH JAPAN

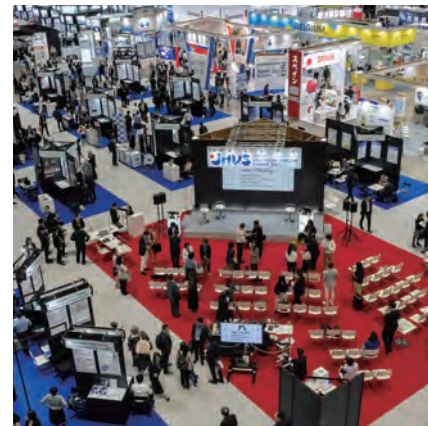
出展者は1,040社(前回は832社)、出展小間数は871小間(前回は707小間)であった。前回より展示規模を拡大し、来場者も増加し、活気のある展示会となった。



展示会場

## ■ 厚労省 ジャパン・ヘルスケアベンチャー・サミット 2023

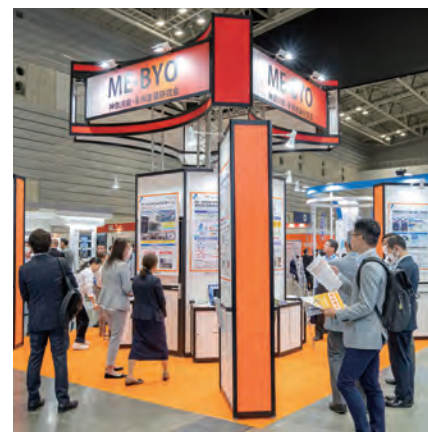
厚生労働省主催のベンチャー支援イベントの第7回が開催された。医療系ベンチャーおよび支援機関(ベンチャーキャピタル、臨床研究中核病院、研究開発法人等)計124社・機関が出展した。また、展示会場内で出展者による「JHVS SHOWCASE」(90秒ピッチ)も連日開催され、多くの聴衆を惹きつけた。



展示会場

## ■ ME-BYO Japan 2023

神奈川県は2014年発足の未病産業研究会の活動を軸に、「未病産業」の創出活動としてBioJapanにおいて展示会「ME-BYO JAPAN」を開催してきた。県が認定した最新のME-BYO BRAND商品の紹介、再生・細胞医療の最新技術やRINK(かながわ再生・細胞医療産業化ネットワーク)の取組などを展示した。初日には黒岩神奈川県知事が展示ブースを視察された。



展示会場

## 8 周辺イベント

### ■ UIDP Tokyo Forum

UIDP (University Industry Demonstration Partnership) と東京大学の共催で、10月10日東京ミッドタウン八重洲にて「UIDP Tokyo Forum」が初めて開催された。日本の産学コラボレーションの現状と課題、今後の展望について米国および英国等の参加者と共に議論した。



### ■ LIP.横浜ビジネス交流イベント

LIP.横浜は10月12日、BioJapanの会場でもあるパシフィコ横浜にて、BiocomCaliforniaとのビジネス交流イベントを開催した。



### ■ GLOBAL LIFE SCIENCE SESSION 2023

ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン (LINK-J) が主催する「GLOBAL LIFE SCIENCE SESSION 2023」が、BioJapanの前日10月10日日本橋ライフサイエンスハブにて開催された。国内外のクラスター・団体が一堂に会し、海外スタートアップの紹介とネットワーキングが行われた。



### ■ 日欧バイオテック&ファーマ パートナリングカンファレンス2023

10月10日大阪で、欧州ライフサイエンス企業を迎えてのビジネスマッチングイベント「日欧バイオテック&ファーマ パートナリングカンファレンス2023」が開催された。BioJapanに参加する欧州各国企業も多く参加した。





会期：2024.10.9(水)～11(金)

会場：パシフィコ横浜

## 出展者募集中

<https://jcd-expo.jp/ja/>

### ■ お問合せ先

BioJapan 事務局 ((株) JTB コミュニケーションデザイン)  
〒105-8335 東京都港区芝 3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング  
Tel 03-5657-0758 Fax 03-5657-0645  
E-mail [biojapan@jtbcom.co.jp](mailto:biojapan@jtbcom.co.jp)

日時	2023年10月11日(水)～13日(金)
会場	パシフィコ横浜 〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 1-1-1
主催	BioJapan BioJapan 組織委員会 株式会社 JTB コミュニケーションデザイン 再生医療 JAPAN 一般社団法人再生医療イノベーションフォーラム 一般財団法人バイオインダストリー協会 株式会社 JTB コミュニケーションデザイン healthTECH JAPAN 一般財団法人バイオインダストリー協会 株式会社 JTB コミュニケーションデザイン
特別協賛	横浜市
特別後援	神奈川県、川崎市
BioJapan 組織委員会	一般財団法人バイオインダストリー協会 公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会 一般社団法人バイオ産業情報化コンソーシアム 日本バイオ産業人会議 日本製薬工業協会 NPO 法人近畿バイオインダストリー振興会議 公益財団法人地球環境産業技術研究機構 一般社団法人再生医療イノベーションフォーラム

### BioJapan 組織委員会事務局

(一財) バイオインダストリー協会内  
〒100-0005  
東京都千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー 8F  
TEL (03) 6665-7950